

著者プロフィール



浦上 達彦

浦上小児内分泌・糖尿病クリニック院長，日本大学医学部小児科学系小児科学分野臨床教授

日本大学医学部卒業，同大学医学部小児科学教室入局。1988年，イスラエルベイリンソンメディカルセンター糖尿病・内分泌研究所に政府留学。1995年，日本大学医学部小児科学教室講師。2010年，日本大学医学部小児科学系小児科学分野准教授。2015年，同診療教授。2022年より現職。

専門領域：小児内分泌および小児糖尿病



宇都宮 秀和

愛媛大学大学院医学系研究科分子・機能領域小児科学講座

2015年，愛媛大学医学部卒業。同年，同大学附属病院研修医。2017年，同大学小児科入局。同年，愛媛県立中央病院小児科。2018年，市立宇和島病院小児科。2020年，市立八幡浜総合病院小児科。2025年より愛媛大学大学院医学系研究科分子・機能領域小児科学講座。

専門領域：小児一般，内分泌・代謝，糖尿病



三浦 順之助

東京女子医科大学内科学講座糖尿病・代謝内科学分野准教授

1992年，金沢大学医学部卒業。1992年，同附属病院内科学第一教室研修医。1994年，東京女子医科大学糖尿病センター医療練士。1999年，医学博士号。2001年，米国国立衛生研究所留学。2004年，東京女子医科大学糖尿病センター助教。2012年，同講師。2019年より同准教授。

専門領域：1型糖尿病の成因および血管合併症の発症要因の研究，若年発症2型糖尿病の疫学的研究



松井 克之

滋賀県立総合病院小児内分泌代謝糖尿病科部長

1999年，滋賀医科大学卒業。同年，同大学小児科学講座入局。関連病院・大学院等を経て，2010年，滋賀医科大学医学部附属病院小児科。2022年，滋賀県立小児保健医療センター内分泌代謝糖尿病科（2025年，病院統合により名称変更）。

専門領域：糖尿病，内分泌



濱田 淳平

愛媛大学大学院医学系研究科分子・機能領域小児科学講座准教授

2002年，愛媛大学医学部卒業。同年，同大学小児科入局。2004年，市立宇和島病院小児科。2008年，愛媛県立中央病院小児科。2009年，住友別子病院小児科。2015年，愛媛大学大学院医学系研究科修了。2017年，西条中央病院小児科部長。2020年，愛媛大学医学部附属病院小児科講師。2024年より現職。

専門領域：小児内分泌・代謝，小児糖尿病，夜尿症



高谷 具純

千葉大学医学部附属病院小児科診療准教授

2003年，千葉大学医学部卒業。2012年，米国ジョスリン糖尿病センター博士研究員。2015年，千葉大学医学部附属病院小児科助教。2023年，千葉大学大学院医学研究院小児病態学講師。2024年より現職。

専門領域：小児内分泌，小児糖尿病



鈴木 潤一

日本大学医学部小児科学系小児科学分野准教授，日本大学病院小児科

2002年，日本大学医学部卒業，同大学小児科入局。2004年，国立病院機構甲府病院小児科。2006年，日本大学小児科学系小児科学分野。2010年，同大学小児科学系小児疾患病態疫学調査研究分野助教。2013年，国立成育医療研究センター分子内分泌研究部共同研究員。2014年，日本大学小児科学系小児科学分野助教。2024年より現職。

専門領域：小児内分泌，小児糖尿病



小川 洋平

新潟大学医歯学総合病院小児科講師

1999年，高知大学医学部卒業。同年，新潟大学医学部小児科入局。2005年，東京女子医科大学糖尿病センター内科に国内留学。2008年，新潟大学医学部小児科医員。2009年，同大学医学部総合地域医療学講座特任助教。2022年，同大学医学部地域医療分野特任講師。2024年より現職。

専門領域：糖尿病

藤原 幾磨

仙台市立病院小児科

秋田市出身。東北大学医学部卒業。骨系統疾患，糖尿病，肥満のほか，小児内分泌全般の診療にあたる。

専門領域：内分泌

小野 貴史

倉敷中央病院救命救急センター副医長

2014年，聖マリアンナ医科大学卒業。2016年，同大学放射線科入局。2017年，国立成育医療研究センター放射線診断科短期レジデント。2020年，倉敷中央病院放射線診断科。2024年より同病院救急科。

専門領域：小児画像診断，救急画像診断，IVR 倉敷中央病院救命救急センター副医長



横山 宏司

日本赤十字社和歌山医療センター小児科部

2003年，神戸大学医学部医学科卒業，倉敷中央病院にて研修。2008年，赤穂市民病院小児科。2009年，京都大学大学院発達小児科学大学院入学。2014年より現職。

専門領域：免疫，アレルギー，心身医学



平川 雄大

佐賀大学医学部附属病院小児科

2021年，佐賀大学医学部卒業。同年，唐津赤十字病院にて2年間初期臨床研修。2023年，佐賀大学医学部附属病院小児科入局。同年より小児科後期研修医として幅広い診療に携わる一方，精力的に学会発表等も行っている。

専門領域：小児科一般